



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社テノックス 上場取引所 東
コード番号 1905 URL <https://www.tenox.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 雅之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 坂口 卓也 TEL 03-3455-7758
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,729	14.3	215	△8.2	247	△6.7	195	△5.8
2023年3月期第2四半期	8,511	24.5	234	384.1	265	265.3	207	236.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 217百万円 (25.1%) 2023年3月期第2四半期 173百万円 (579.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	29.95	29.32
2023年3月期第2四半期	31.32	30.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,697	12,553	65.2
2023年3月期	18,770	12,467	64.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 12,194百万円 2023年3月期 12,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	12.00	—	23.00	35.00
2024年3月期	—	19.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,200	15.7	810	24.0	840	20.9	560	16.0	85.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,347,680株	2023年3月期	7,347,680株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	794,691株	2023年3月期	818,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	6,536,682株	2023年3月期2Q	6,634,839株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより行動制限が緩和されたことなどで、社会経済活動の正常化が進み持ち直しを続けております。一方で、長期化するウクライナ情勢や円安による物価高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資共に緩やかながら増加することが見込まれ、建設需要全体としては底堅く推移しつつあります。しかしながら高止まりする建設資材価格や現場従事者の慢性的な不足など多くの課題を抱えております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中期経営計画における開発戦略で取り組んだ研究成果の実用化を進めることにより企業価値の向上に努めております。また、積み上がった受注残高の消化に向け品質および安全管理体制を整え施工に注力しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、主に工場関連の地盤改良工事や道路、鉄道高架橋の杭工事など大型工事が寄与したことで97億29百万円（前年同期比14.3%増）となりました。また、利益につきましては、販売費及び一般管理費が増加した影響等もあり営業利益は2億15百万円（前年同期比8.2%減）、経常利益は2億47百万円（前年同期比6.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億95百万円（前年同期比5.8%減）と増収・減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、186億97百万円となりました。これは主に電子記録債権が7億9百万円、投資その他の資産のその他で投資有価証券などが2億90百万円増加したものの、現金預金が7億35百万円、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産等が3億14百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億59百万円減少し、61億43百万円となりました。これは主に契約負債が1億16百万円減少したことによるものであります。また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ86百万円増加し、125億53百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が52百万円、利益剰余金が40百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,545,508	8,809,900
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産等	3,493,874	3,179,543
電子記録債権	1,244,489	1,953,572
未成工事支出金等	832,536	683,233
未収入金	453,004	316,716
その他	74,930	109,884
貸倒引当金	△1,443	△662
流動資産合計	15,642,901	15,052,189
固定資産		
有形固定資産	2,218,937	2,439,665
無形固定資産		
のれん	16,257	14,089
その他	40,930	49,668
無形固定資産合計	57,188	63,758
投資その他の資産		
その他	854,925	1,145,120
貸倒引当金	△3,072	△3,072
投資その他の資産合計	851,852	1,142,047
固定資産合計	3,127,978	3,645,471
資産合計	18,770,879	18,697,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,392,628	4,367,531
1年内返済予定の長期借入金	9,940	9,940
未払法人税等	206,100	143,245
契約負債	203,459	86,529
工事損失引当金	27,800	58,800
その他の引当金	142,691	134,423
その他	697,373	700,299
流動負債合計	5,679,993	5,500,768
固定負債		
長期借入金	9,940	9,940
退職給付に係る負債	493,365	499,496
引当金	68,682	92,234
その他	51,500	41,356
固定負債合計	623,488	643,026
負債合計	6,303,482	6,143,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,330,219	2,340,256
利益剰余金	8,581,570	8,622,089
自己株式	△557,014	△541,988
株主資本合計	12,065,674	12,131,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,098	82,040
為替換算調整勘定	△11,115	△18,637
その他の包括利益累計額合計	17,983	63,403
新株予約権	89,636	89,636
非支配株主持分	294,103	269,568
純資産合計	12,467,397	12,553,865
負債純資産合計	18,770,879	18,697,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)
売上高	8,511,963	9,729,755
売上原価	7,257,965	8,367,424
売上総利益	1,253,997	1,362,330
販売費及び一般管理費	1,019,271	1,146,833
営業利益	234,726	215,496
営業外収益		
受取利息	50	392
受取配当金	6,754	6,078
仕入割引	9,475	10,743
物品売却益	3,369	4,919
為替差益	9,899	7,989
その他	852	1,597
営業外収益合計	30,402	31,721
営業外費用		
支払利息	7	—
支払手数料	89	27
その他	4	1
営業外費用合計	100	28
経常利益	265,028	247,189
特別利益		
固定資産売却益	5,900	11,699
特別利益合計	5,900	11,699
特別損失		
固定資産処分損	0	0
その他	—	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	270,928	258,889
法人税等	76,837	86,777
四半期純利益	194,090	172,111
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,685	△23,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,776	195,746

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	194,090	172,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,435	52,941
為替換算調整勘定	△4,717	△7,521
その他の包括利益合計	△20,152	45,420
四半期包括利益	173,937	217,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,623	241,166
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,685	△23,635

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 補足情報

(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	9,394,665	6,515,935
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合 計	9,394,665	6,515,935

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	8,410,023
土木建築コンサルティング全般等事業	88,438
その他の事業	13,501
合 計	8,511,963

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	16,387,310	12,505,894
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合 計	16,387,310	12,505,894

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	9,671,279
土木建築コンサルティング全般等事業	44,962
その他の事業	13,512
合 計	9,729,755